



衆議院議員 かと博文 活動報告

かとTOPICS

□ 12月6日 鳥獣被害防止に向けた集中捕獲キャンペーン和歌山県決起集会



鳥獣被害防止に向けた集中捕獲キャンペーン和歌山県決起集会が田辺市で開催されたので出席しました。鳥獣捕獲緊急対策議員連盟会長の二階俊博幹事長をはじめ仁坂知事、猟友会の皆さんも参加しました。

和歌山県のシカやイノシシによる被害額は年間およそ3億円です。和歌山県として捕獲報奨金の増額やジビエ料理の活用など様々な取り組みを行っておりますが、農家の皆さんから「鳥獣被害が減らない」という声は、まだまだあります。

猟友会の皆さん、和歌山県や市町村と協力してイノシシやシカの捕獲を支援してまいります。

□ 12月11日 要望活動が実り「防災・減災、国土強靱化5か年延長」決定



自民党・二階幹事長に意見書を説明(当時)



財務省 太田事務次官に意見書を手交(当時)

本年10月5日に和歌山県議会 岸本議長、自民党 和歌山県連幹事長 山下県議会議員、和歌山市議会 井上議長が上京されて門博文と共に「防災減災、国土強靱化延長を求める意見書」を自民党の二階幹事長、財務省および国土交通省の事務次官、そして内閣官房の国土強靱化推進室等に説明、提出しておりました。その結果、功を奏し「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」が講じられることとなりました。

近年、気候変動の影響により気象災害は激甚化・頻発化すると共に、南海トラフ地震・首都直下地震などの大規模地震の発生も切迫しています。取組の加速化・深化のために5年間で追加的に必要となる事業規模は約15兆円を目途としております。

門博文の公約に掲げている「安心安全な街づくり」。引き続き皆さんと共に取り組んでまいります。